

広島城 企画展「広島城絵図を斬る」

●内 容／広島城の絵図をとおり、広島城や城下町広島の成立や変遷、特徴、
今に残る痕跡について紹介します。

●期 間／～9月5日(日)

【場 所】広島城天守閣第四層企画展示室

【開館時間】9:00～18:00(入館は17:30まで)



広島市中区基町21番1号
TEL082(221)7512
FAX082(221)7519
<http://www.rijo-castle.jp/>

ヌマジ交通ミュージアム (広島市交通科学館)

広島市安佐南区長楽寺二丁目12番2号
TEL082(878)6211(代)
<https://www.vehicle.city.hiroshima.jp/>

世界を駆ける!

―サーキットで戦う日本のオートバイ―

今年は、ロードレース世界選手権で日本製オートバイが初めて優勝した1961年から、ちょうど60周年にあたります。ヌマジ交通ミュージアムではこれを記念して、1960年から現在まで、世界を舞台に活躍した貴重なレーシングマシンを中心に、日本メーカー各社の歴史的なオートバイを多数展示し、現在も技術・シェア両面で世界をけん引する日本製オートバイの歴史と進歩をご紹介します。

【主な展示内容(予定)】

- 1 1960～ 初優勝から世界制覇まで
国内メーカー世界選手権に初優勝し、やがて年間王者を獲得した60年代のマシンを紹介。
【主な展示車両】 ホンダRC181(1967)ヤマハRD05A(1968)
- 2 1970～ 日本ワークスの激突
国内メーカーが鎬を削り、表彰台を独占し続けた70～90年代のマシンを紹介。
【主な展示車両】 カワサキKR250(1979)ホンダNR500(1981)
スズキRG-Γ500(1981)ホンダNSR500(1997)
- 3 2002～ MotoGP時代／300馬力オーバーの戦い
環境対応のためエンジンの4 ストローク化や、再び力を発揮する
欧州メーカーと熾烈な争いを繰り広げる現代のマシンを紹介。
【主な展示車両】 ホンダRC211V(2002)スズキGSV-R(2011)など
- 4 サーキットから公道に
レーシングマシンの技術が投入された様々な時代のスポーツバイクを紹介。
【主な展示車両】 ヤマハYZF-R1M(2015)カワサキZX-10RRWSBK(2002)など



カワサキZX-10RRWSBK(2020) 写真提供:川崎重工業(株)

●会 期／開催中～8月29日(日)

●開館時間／9:00～17:00(入場は16:30まで)

●場 所／2階特別展示室ほか

●休 館 日／毎週月曜日(8/9を除く)、8/10



広島市郷土資料館

HIROSHIMA CITY MUSEUM OF HISTORY AND TRADITIONAL CRAFTS

企画展「夏休みおばけの博物館」

●内 容／今年もやってきました郷土資料館「夏休みおばけの博物館」。昔の人たちは、身の回りにおこる不思議な出来事に何を感じたのでしょうか?昔の人々の思いや生活に向き合う真面目な企画展です。広島の妖怪も新規参入します。今年は怖いかも?

- 昔のおばけ屋敷の追体験 ○「つくも神」フィギュア大集合
- 「つくも神」の紹介と民具の展示と説明
- 妖怪と記念撮影ができる(カメラをご持参ください。)

●会 期／開催中～8月22日(日) ●休 館 日／毎週月曜日(8/9を除く)、8/10

●開館時間／9:00～17:00 入館は16:30まで



金魚おばけ(当館蔵)

9月5日(日)まで開催中! ミニ展示「沸き立つ!昭和39年」パネル展

昭和39年(1964)、東京オリンピック当時の広島の出来事や暮らし、流行について写真や映像で振り返ります。

〒734-0015 広島市南区宇品御幸二丁目6-20 TEL(082)253-6771 FAX(082)253-6772
ホームページ <http://www.cf.city.hiroshima.jp/kyodo/>

☆利用方法／「広島市文化施設無料観覧券」を窓口でお渡しください。無料でご利用いただけます。(一人1回利用につき1枚限り有効です。)

☆対 象／会員と同居家族 ☆注意事項／必ず事業所番号・会員番号・会員氏名をご記入の上、ご利用ください。

♥上記同様に、「広島市江波山気象館」も「広島市文化施設無料観覧券」で無料観覧いただけます!